

設問2:本部内各部門の整理・機能確認

想定①と②に対して、情報分析部門とオペレーション部門にて実行すべきことを整理してください。

想定①

新興感染症の市内アウトブレイク

想定②

大規模地震発生



※今の季節は冬です

本部長

事務局

〈オペレーション 部門〉

〈情報分析 部門〉

オペレーション統括

支援組織指揮（人）

物資支援（モノ）

搬送調整（搬送）

班

情報分析統括

病院支援（医療）

施設支援（福祉）

住民支援（保健）

班

設問2a / 2b

オペレーション部門

活動指揮（人）

物資支援（モノ）

搬送調整（搬送）

（オペレーション）
課題を解決するためにはどんな資源をどのように供給すべきか？

設問2a: 感染症アウトブレイク想定

課 題	
☐ ①	地域の福祉施設における感染者の急増
☐ ②	感染防護具や衛生資機材の不足
☐ ③	スタッフの不足・労働過多・疲労

設問2b: 自然災害想定

課 題	
☐ ①	EMISからの情報では、市内停電地域の病院が39件ある
☐ ②	市内多数の介護施設でエアコン停止中
☐ ③	市内128箇所に避難所設置されており、J-SPEEDデータでは治療中断が急増中

情報分析部門

病院支援（医療）

施設支援（福祉）

地域支援（保健）

（情報分析）
課題に対して、どのような情報をどこからどのように情報収集するか？

設問2a / 2b

オペレーション部門

活動指揮（人）

[Blank sticky notes]

物資支援（モノ）

[Blank sticky note]

搬送調整（搬送）

①搬送手段リスト
(DMATカー・消防
救急車など)

(オペレーション)
課題を解決するためにはどんな資源をどのように供給すべきか？

設問2a: 感染症アウトブレイク想定

課 題	
①	地域の福祉施設における感染者の急増
✓	
②	感染防護具や衛生資機材の不足
✓	
③	スタッフの不足・労働過多・疲労
✓	

設問2b: 自然災害想定

課 題	
①	EMISからの情報では、市内停電地域の
✓	病院が39件ある
②	市内多数の介護施設でエアコン停止中
✓	
③	市内128箇所に避難所設置されており、
✓	J-SPEEDデータでは治療中断が急増中

情報分析部門

病院支援（医療）

①有症状者受入
可能な医療機関
をリスト化

[Blank sticky notes]

施設支援（福祉）

①クラスター発生
各施設にいる有症
状者をリスト化

[Blank sticky notes]

地域支援（保健）

[Blank sticky note]

(情報分析)
課題に対して、どのような情報をどこからどのように情報収集するか？

討論
10分

設問2a: 感染症アウトブレイク想定

課 題	
①	地域の福祉施設における感染者の急増
②	感染防護具や衛生資機材の不足
③	スタッフの不足・労働過多・疲労

設問2b: 自然災害想定

課 題	
①	EMISからの情報では、市内停電地域の病院が 39件ある
②	市内多数の介護施設でエアコン停止中
③	市内128箇所に避難所設置されており、 J-SPEEDデータでは治療中断が急増中

(オペレーション)

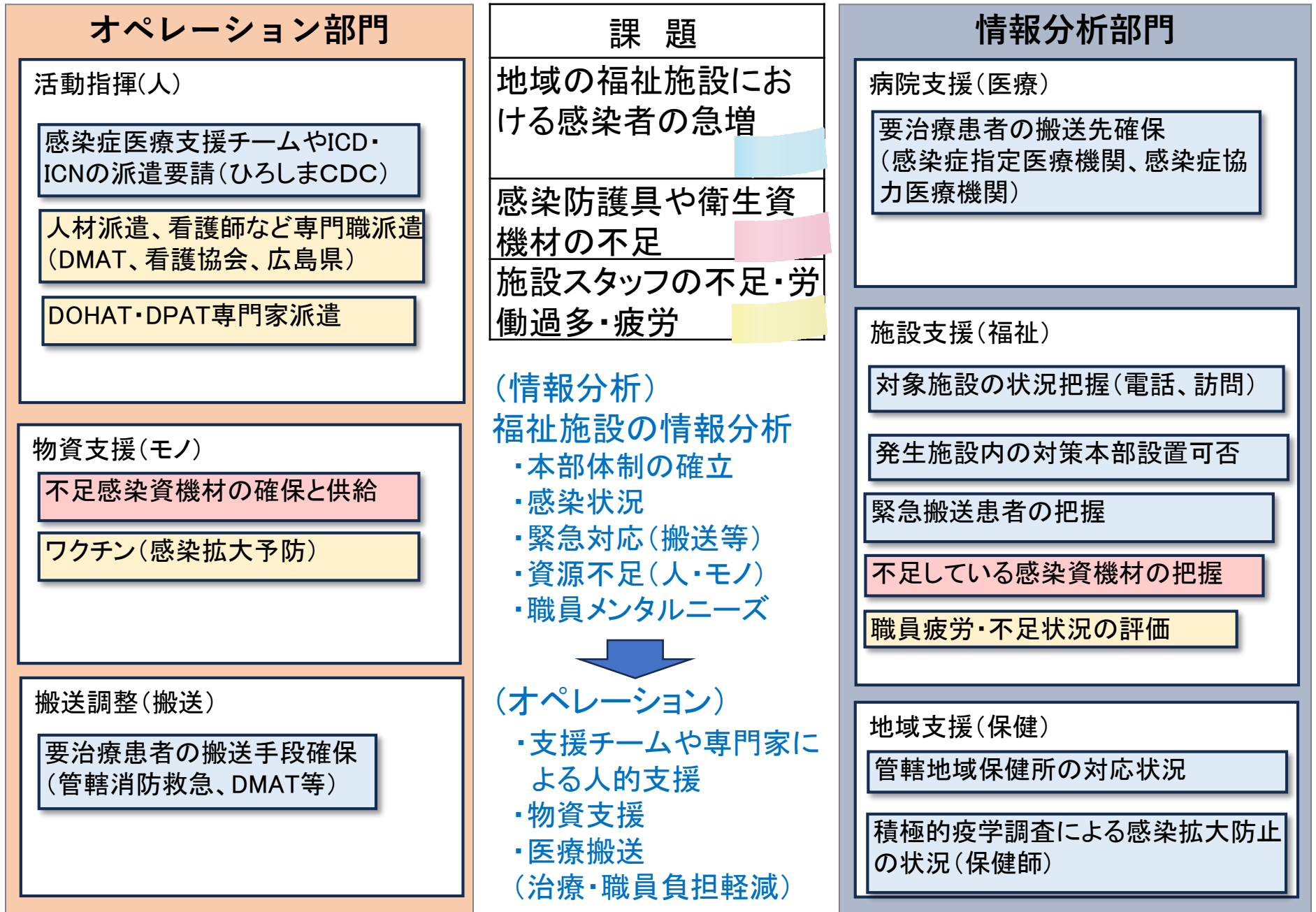
課題を解決するためにはどんな資源をどのように供給すべきか？

討論
10分

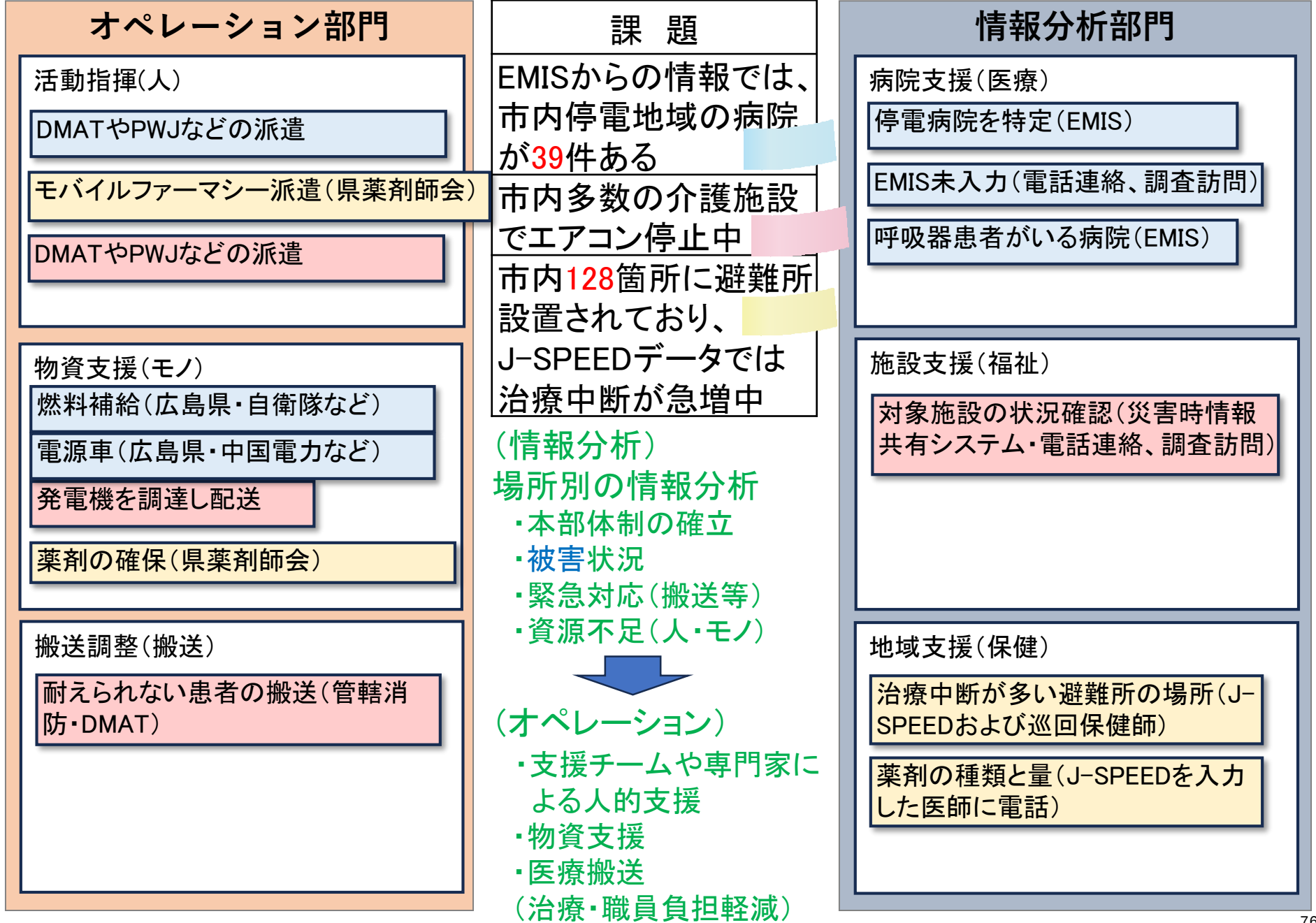
(情報分析)

課題に対して、どのような情報をどこからどのように情報収集するか？

回答例2a: 感染症アウトブレイク想定ของกลุ่มにおける課題整理

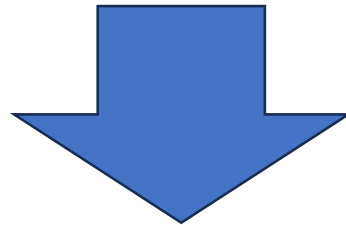


回答例2b: 自然災害想定ของกลุ่มにおける課題整理



解 説

- 情報の「上り」と「下り」を分けることによって、一つの部署では処理出来ないような危機事案に対して、応援者を活用しつつ、処理能力を高めることが出来る(拡張可能)
- 本部内で受援者と支援者とも同じコンセプトを共有することで、組織の対応能力を格段に向上させる

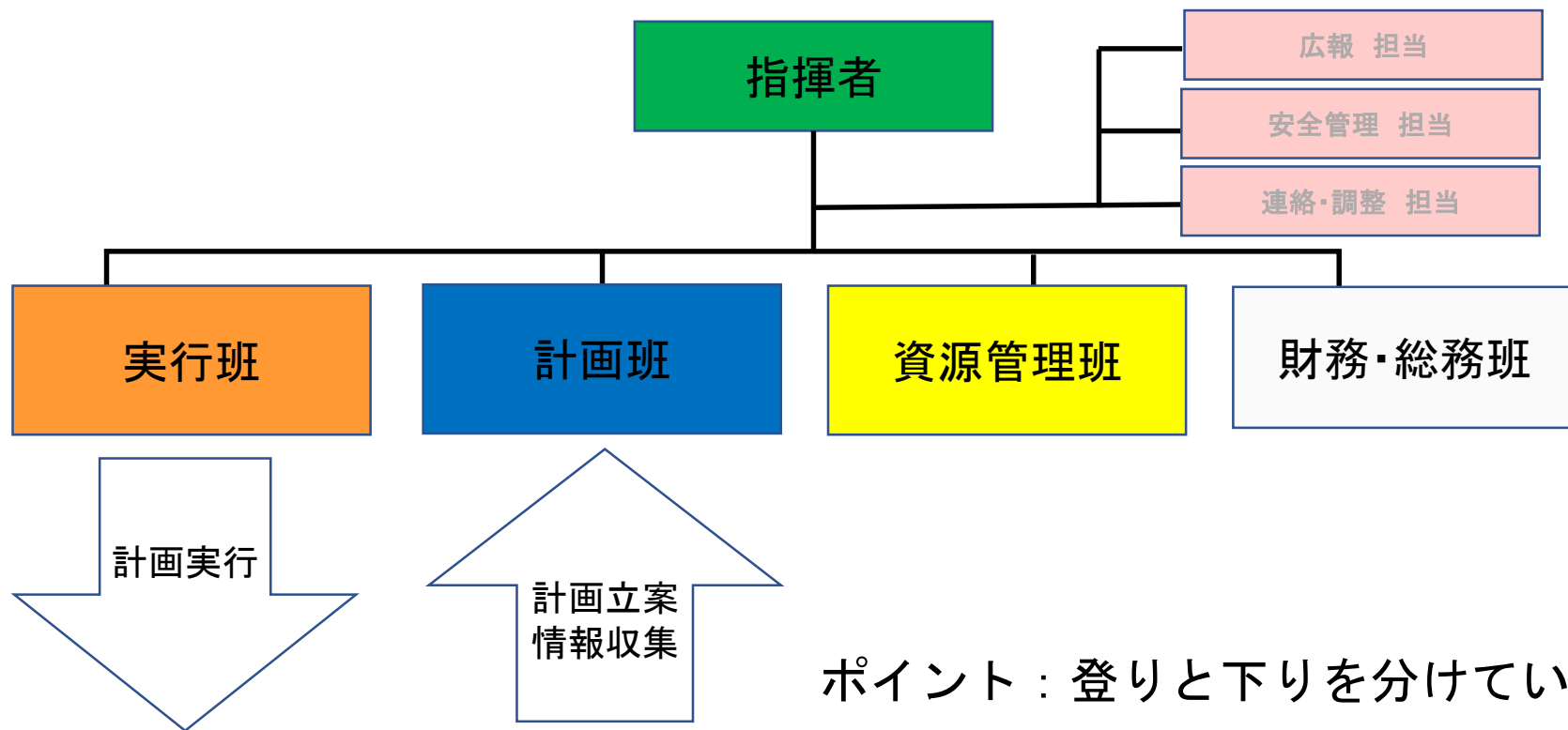


活動の枠組み/考え方の共有

CONOPS (コノップス)

Concept of Operations

米国ICS



ポイント：登りと下りを分けている

我が国の現状

- 各課の組織図を超えた指示はできない
- 本部で活動できる人員は限られる
- 実態は各課から事務局に人を集めて情報収集
- 指示は組織図通りに落とす

厚生労働省における危機管理体制(イメージ図)

イメージ図≠体制図

災害・緊急事態・健康危機事案発生

関係省庁(内閣官房事態室・内閣府防災等)・**関係機関**(保健所、検疫所、国立病院、DMAT事務局、日赤等)・自治体

省内各課から情報収集・取りまとめ

情報収集(例えば、ライフラインとしての水道の状況把握、重篤な患者の医療提供、子ども、障害児・者、高齢者など災害弱者のケア等の状況把握)

情報共有
情報連携

医療提供
医薬品供給
毒物・医薬品被害
食品安全

医政局地域医療計画課
医政局経済課
医薬・生活衛生局医薬安全対策課
医薬・生活衛生局食品監視安全課

感染症対策
飲料水・水道施設
社会福祉施設
心のケア

健康局結核感染症課
医薬・生活衛生局水道課
社会・援護局福祉基盤課
障害保健福祉部精神・障害保健課

大臣官房厚生科学課 健康危機管理・災害対策室

現在のPHEOC
機能担い手
(情報集約)

一元的な情報収集・情報の評価分析・初動体制等対策の調整

(例えば、病院や社会福祉施設への電源車等の手配のため、消防や自衛隊等との政府間調整、土砂崩れや河川の氾濫を予期した医療機関、社会福祉施設、在宅患者・要介護者への周知と誘導など)

官邸・関係省庁(内閣官房事態室、内閣府防災)

厚生労働省対策本部

関係閣僚会議(総理)

情報連携・課題共有

厚生労働大臣・副大臣・政務官

官邸被災者支援
チーム

指示、報告

緊急参集チーム
(局長級会議)

情報連携・課題共有

関係部局長会議
健康危機管理調整会議
災害対策連絡調整会議 等

指示、報告

情報共有
ニーズ把握

現地政府対策本部

要員派遣・現地での連携

厚労省現地対策本部

情報共有・ニーズ把握

この図の整理強化が必要

振り返り

BREAK TIME



設問3：本部運営スケジュール

危機発生後、3日目です。

区保健センター、広島市、広島県それぞれにおいて調整本部が設置されています。

本部間の情報分析とオペレーション、ミーティング、本部間の情報共有、さらには政治的リーダーシップへの報告に留意して、各本部のスケジュールを策定してください。

種類	主な内容
ミーティング	内部での活動方針の確認、現状分析と活動方針の立案
連絡会議	関係本部(上位・下位)等との連携会議
調整本部会議	関係団体を含め現状分析と活動方針を共有する会議
対策本部会議	政治的リーダーシップへの報告

本部運営スケジュールの策定イメージ

各区（保健センター）

8:00	本部要員の交代（朝）
9:00	ミーティング（活動方針の確認）
10:00	
11:00	
12:00	
13:00	
14:00	
15:00	
16:00	
17:00	
	
20:00	

広島市

8:00	
9:00	
10:00	
11:00	
12:00	
13:00	
14:00	
15:00	（市）市長記者会見
16:00	
17:00	
	
20:00	

広島県

8:00	
9:00	
10:00	
11:00	（県）調整本部会議
12:00	
13:00	
14:00	
15:00	（県）知事記者会見
16:00	
17:00	
	
20:00	

討論10分

本部運営スケジュールの策定イメージ例

時間	保健センターの 本部スケジュール
8:00	(地域) 本部要員交代
8:30	(地域) 本部内ミーティング
9:00	(地域) 支援活動開始
9:00	(地域) 市調整会議資料 締切
10:00	(地域) 市調整本部会議
16:00	(地域) 広島市との連絡会議
17:00	(地域) 本部内ミーティング
18:00	(地域) 会議資料作成 (活動日報)
20:00	(地域) 本部要員交代

時間	広島市の 本部スケジュール
8:00	(市) 本部要員交代
8:30	(市) 本部内ミーティング
9:00	(市) 市調整会議資料 締切 (市) 県調整会議資料 締切
10:00	(市) 市調整本部会議
11:00	(市) 県調整本部会議
14:00	(市) 災害対策本部会議
15:00	(市) 市長記者会見
16:00	(市) 保健センターとの 連絡会議
17:00	(市) 本部内ミーティング
17:30	(市) 県との連絡会議
18:30	(市) 会議資料作成 (活動日報)
20:00	(市) 本部要員交代

	広島県の 本部スケジュール
8:00	(県) 本部要員交代
8:30	(県) 本部内ミーティング
10:00	(県) 調整会議資料 締切
11:00	(県) 調整本部会議
13:00	(県) 国との連絡会議
14:00	(県) 災害対策本部会議
15:00	(県) 知事記者会見
17:30	(県) 広島市との 連絡会議
20:00	(県) 本部要員交代

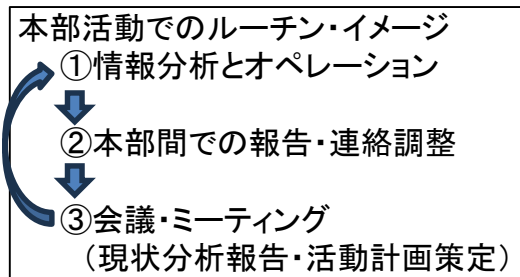
軸となるイベント

上位本部への報告や要請

合同協議

本部間の
スケジュール調整

【SOP】 オペレーションテンポ(会議周期)



市町の本部

時間	取組内容
8:00	・ 本部要員交代
8:30	・ ミーティング(活動方針の確認)
9:00	・ 情報データから情報資料を作成 (Information ⇒ Intelligence)
10:00	・ 地域保健医療福祉調整本部会議 11:00会議用資料提出
11:00	・ 保健医療福祉調整本部会議(県) ※各地域からはオンライン参加
13:00	
14:00	・ 市町での災害対策本部会議 (政治的リーダーシップへの報告)
15:00	・ 情報データから情報資料を作成
16:00	・ ミーティング(地域の現状分析と活動方針の立案) 17:00会議用資料提出
17:00	・ 県との連絡会議
20:00	・ 本部要員交代(夜間中に活動方針の精緻化と資料作成)

都道府県の本部

時間	取組内容
8:00	・ 本部要員交代
8:30	・ ミーティング(活動方針の確認)
9:00	・ 情報データから情報資料を作成 (Information ⇒ Intelligence)
10:00	締切時刻 10:30
11:00	・ 保健医療福祉調整本部会議(県)
13:00	・ 国との連絡会議
14:00	・ 県での災害対策本部会議 (政治的リーダーシップへの報告)
15:00	・ 知事の記者会見
16:00	・ 情報データから情報資料を作成 締切時刻 16:30
17:00	・ 地域との連絡会議(県での現状分析と活動方針の立案)
20:00	・ 本部要員交代(夜間中に活動方針の精緻化と資料作成)

状況変化のスピードが早ければ
頻繁にミーティングする。
落ち着いてきたら、回数を減らして
効率化(スタッフの疲労防止)

当直者へ引継ぎ
当日の活動終了

超急性期のオペレーションイメージ



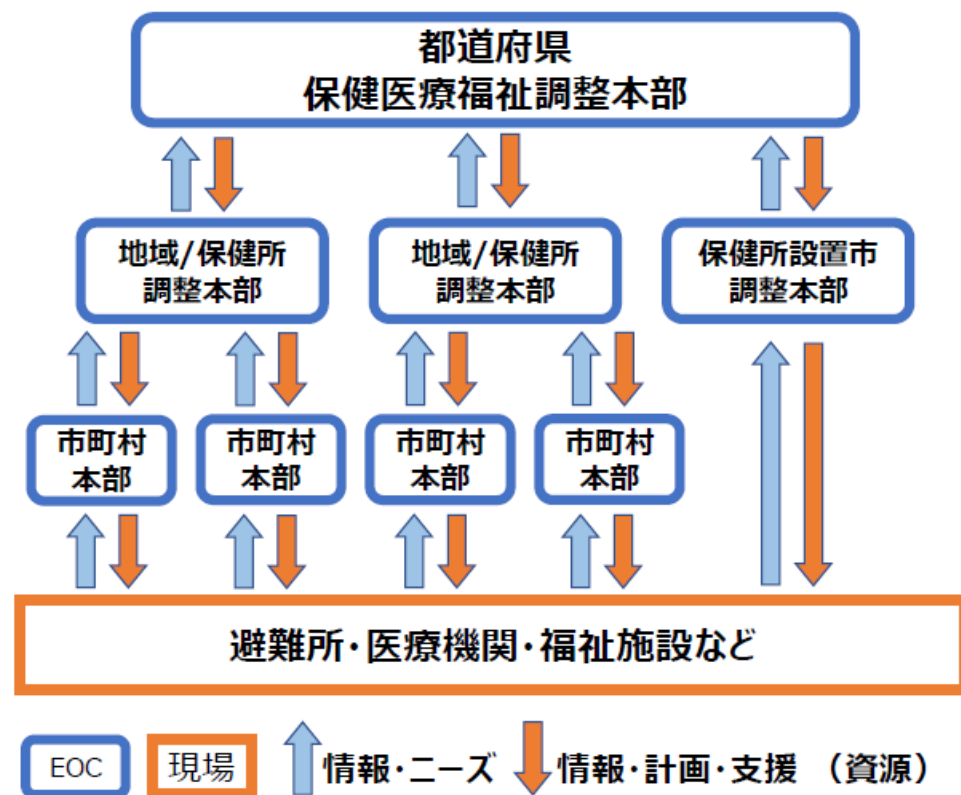
平時の業務イメージに近くなる

指揮・調整：EOCとしての保健医療福祉調整本部

EOC (Emergency Operations Center)

- 災害時の現場活動を支援するための情報と資源（人・もの）の調整が行われる場

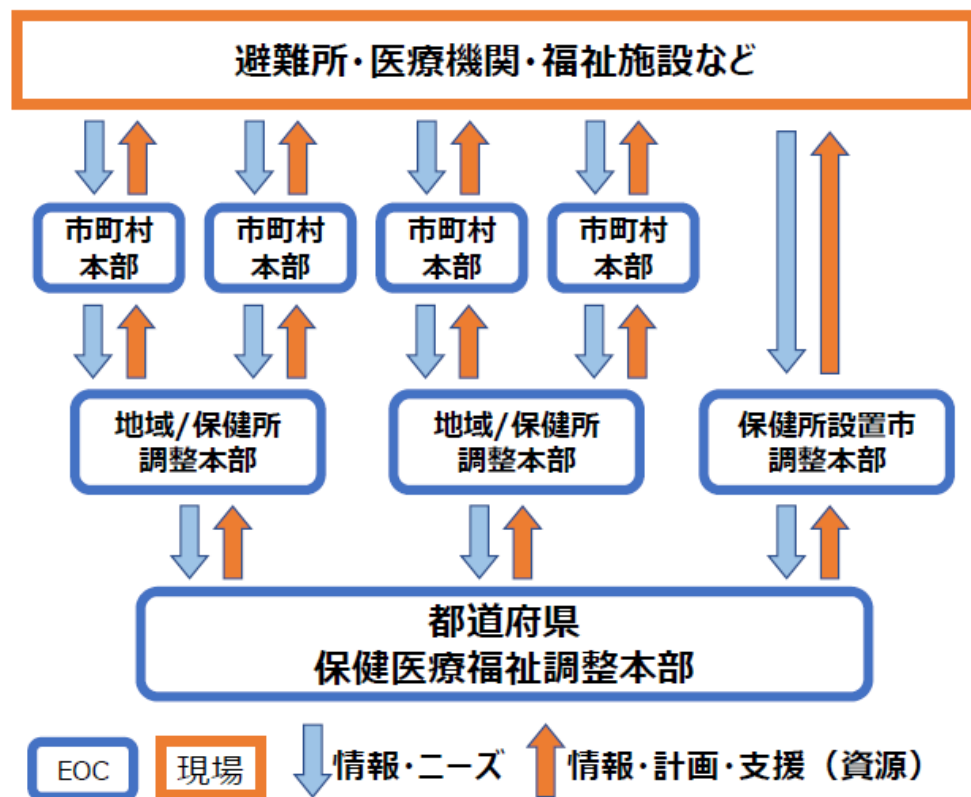
- 現場（市町村等）のニーズをとりまとめ、対応に要する資源を配分
- 対応の目的と戦略を定めて、これに向けた実行計画を策定
- 上位の組織（災害対策本部・国など）や関係機関との調整／方針の擦り合わせ



指揮・調整：EOCとしての保健医療福祉調整本部

上下反転バージョン

現場を支える調整本部



疲労度と活動種別の関連

活動種別	全期間		
	疲労度平均	baseとの差	p値
本部	2.93	(base)	
現場支援	2.65	-0.28	<0.001
その他	2.39	-0.55	<0.001

※ANOVA分散分析

疲労度は本部活動者のほうが現場活動者よりも高かった
特に発災直後の1月で顕著な差がみられた

職種と疲労度

職種	前半(1/1~2/5)		
	Mean fatigue score	Mean Difference	p value
医師	2.63	(base)	
看護師	2.84	0.21	<0.001
業務調整員	2.99	0.36	<0.001
その他の保健医療福祉支援チーム	1.94	-0.69	<0.001
行政支援者	3.68	1.05	<0.001
その他	3.42	0.79	0.035

※ANOVA分散分析

業務調整員・行政支援者の疲労度が高い

CSCAと疲労度

	前半 (1/1~2/5)			
	Mean	SD	95% CI	p value
体制・指揮系統が不明確				
はい	4.13	1.90 (3.81 - 4.46)		<0.001
いいえ	2.79	1.64 (2.76 - 2.82)		
安全な活動環境の確保困難				
はい	4.06	2.27 (3.41 - 4.71)		<0.001
いいえ	2.80	1.64 (2.77 - 2.83)		
食事・休憩が取れていない				
はい	5.26	2.01 (4.96 - 5.57)		<0.001
いいえ	2.77	1.62 (2.74 - 2.80)		
通信の確保が困難				
はい	3.78	2.18 (3.21 - 4.35)		<0.001
いいえ	2.80	1.65 (2.77 - 2.83)		
感染防護具の不足				
はい	3.28	1.95 (2.48 - 4.08)		0.151
いいえ	2.81	1.65 (2.78 - 2.83)		
その他				
はい	3.40	1.90 (3.00 - 3.79)		<0.001
いいえ	2.80	1.65 (2.77 - 2.83)		

※ANOVA分散分析

体制・指揮系統の状況が疲労度と関連

疲労の何が問題か？



Inn Kynn Khaing

RESULT

Table 2. Association between Fatigue and Presenteeism of Disaster responders

Variables	Presenteeism (n=279)		Unadjusted OR (95% CI)	p value	Adjusted OR ¹ (95% CI)	p value
Type of Occupation	Number	Percent				
Doctor	65	6.5	Reference		Reference	
Nurse	86	6.2	0.95 (0.68-1.32)	0.74	0.83 (0.58-1.19)	0.31
Logistician	86	6.5	1.0 (0.72-1.39)	1.00	0.81 (0.58-1.14)	0.24
Others	42	4.8	0.71 (0.48-1.06)	0.10	0.68 (0.43-1.07)	0.10
Type of activity						
Headquarters	95	8.4	1.62 (1.25-2.09)	< 0.0001	1.35 (1.01-1.81)	0.04
Non-headquarters	184	5.3	Reference		Reference	
Working Month						
1st Jan - 15th Feb	248	6.8	2.09 (1.43-3.06)	< 0.0001	1.38 (0.91-2.09)	0.11
16th Feb - 31st Mar	31	3.4	Reference		Reference	
Duration of working (days)						
1 day	29	3.4	Reference		Reference	
2 - 3 days	115	6.1	1.81 (1.19-2.74)	< 0.01	2.03 (1.29-3.20)	0.01
4 - 7 days	112	6.9	2.09 (1.38-3.16)	< 0.0001	2.56 (1.63-4.02)	< 0.0001
> 7 days	13	16.9	5.7 (2.83-11.50)	< 0.0001	8.51 (3.96-18.30)	< 0.0001
Symptoms						
No symptoms	258	5.9	Reference		Reference	
Presence of symptoms	16	10.9	1.95 (1.15-3.33)	0.01	1.32 (0.72-2.44)	0.37
Working environment						
No problem	240	5.5	Reference		Reference	
Presence of problems	30	32.6	8.29 (5.26-13.06)	< 0.0001	5.43 (3.21-9.18)	< 0.0001
Fatigue Score						
Low (1-3)	108	3.2	Reference		Reference	
Medium (4-5)	99	10.8	3.68 (2.77-4.88)	< 0.0001	3.46 (2.75-4.91)	< 0.0001
High (6-10)	70	25.8	10.55 (7.56-14.72)	< 0.0001	9.83 (8.07-16.23)	< 0.0001

¹ Each odds ratio (OR) is adjusted for all other variables in the table

疲労はプレゼンティーズムと関連

■ プレゼンティーズム: 健康不調を抱え労働生産性が低下しながら勤務している状態

■ 産業医科大学版労働障害調査票(WFun: Work Functioning

Impairment Scale)で評価された同状態は以下と関連

■ 休職や離職リスク(製造業労働者において18ヶ月の追

跡で休職確率が1.2倍、離職リスクが2.5倍高かった)、

■ 事故リスク(一般労働者を対象とした3ヶ月の追跡期間で、

労働能力障害高値群は低値群より、ヒヤリ・ハットを含む職

場での事故リスクが4.0倍)

■ 労働生産性の低下(コールセンターの受電業務において

処理件数と相関)

■ 保健師が面談により「就業配慮の必要性」を判定した結

果とWFunによる判定結果は有意に一致すること

(ROC>0.8)



解 説

- 会議の種類は4種類

種類	主な内容
ミーティング	内部での活動方針の確認、現状分析と活動方針の立案
連絡会議	関係本部(上位・下位)等との連携会議
調整本部会議	関係団体を含め現状分析と活動方針を共有する会議
対策本部会議	政治的リーダーシップへの報告

- 調整会議は資料提出に合わせて早めの時間帯から実施し、上位本部と情報を共有する
- 支援活動後に連絡会議やミーティングを実務者レベルで実施し、翌日の活動方針を調整
- 会議資料は夕～夜間に作成し、翌朝に提出

【SOP】 オペレーションテンポ(会議周期)

- 各本部は、上位下位の関係本部との情報連携を組み込んだタイムスケジュールを関係会議サイクルとして設定する。

時間	No	会議名	出席者	定例資料
9:00	1	調整本部打合せ	木村次長、四木次長、西出補佐、北海道DHEAT等	前日会議資料
9:00	2	DMAT調整本部打合せ	北海道DHEAT	なし
12:00	3	保健医療福祉調整本部会議	菊地次長、木村次長、松本室長、北海道DHEAT等	①-⑦全て 本部員会議資料
16:00	4	石川県災害対策本部員会議	柚森部長 他	⑤、⑥、⑦
18:00	5	被災者支援チーム	内閣府政務官、各省庁幹部、木村次長、松本室長、北海道DHEAT等	なし
18:00	6	DMAT調整本部会議	Zoom視聴	③-⑥
19:00	7	DHEAT連絡会議	菊地次長、木村次長、西出補佐、石川県DHEAT、北海道DHEAT等	

No	資料名	作成者
①	災害対策本部員会議抜粋資料・議事概要	
②	DHEAT活動状況	石川県DHEAT
③	地域ごとの課題の進捗	北海道DHEAT
④	保健医療活動の方針	北海道DHEAT
⑤	D24H PLUS	沖縄県DHEAT
⑥	感染症アセスメントシート	北海道DHEAT
⑦	1.5次避難所運営状況	

課題

- ☐ 会議の数の多さと内容の重複
- ☐ 健康福祉部の実務者の検討会議の設定

→ 朝のミーティング参加者を広げて実務的な調整本部会議化

【SOP】オペレーションテンポ(会議周期)

- 各本部は、上位下位の関係本部との情報連携を組み込んだタイムスケジュールを関係会議サイクルとして設定する。

Operations Tempo (OPTEMPO)

12-Hour Shifts During Full Activation			
3:00 am ET	National Situation Report (NSR) Published	12:30 pm ET	Interagency Video Teleconference (VTC)
6:00 am ET	Senior Leadership Brief (SLB) Published	4:00 pm ET	Tasks and Objectives Meeting
7:30 am ET	Section Chiefs Shift Change	5:00 pm ET	National Situation Report (NSR) Published
8:00 am ET	Staff Shift Change	6:00 pm ET	Senior Leadership Brief (SLB) Published
8:30 am ET	FEMA Daily Operations Briefing	7:00 pm ET	National Support Plan (NSP) Published
10:00 am ET	Operations and Logistics Coordination Call	7:30 pm ET	Section Chiefs Shift Change
12:00 pm ET	Interagency Sync Call	8:00 pm ET	Staff Shift Change

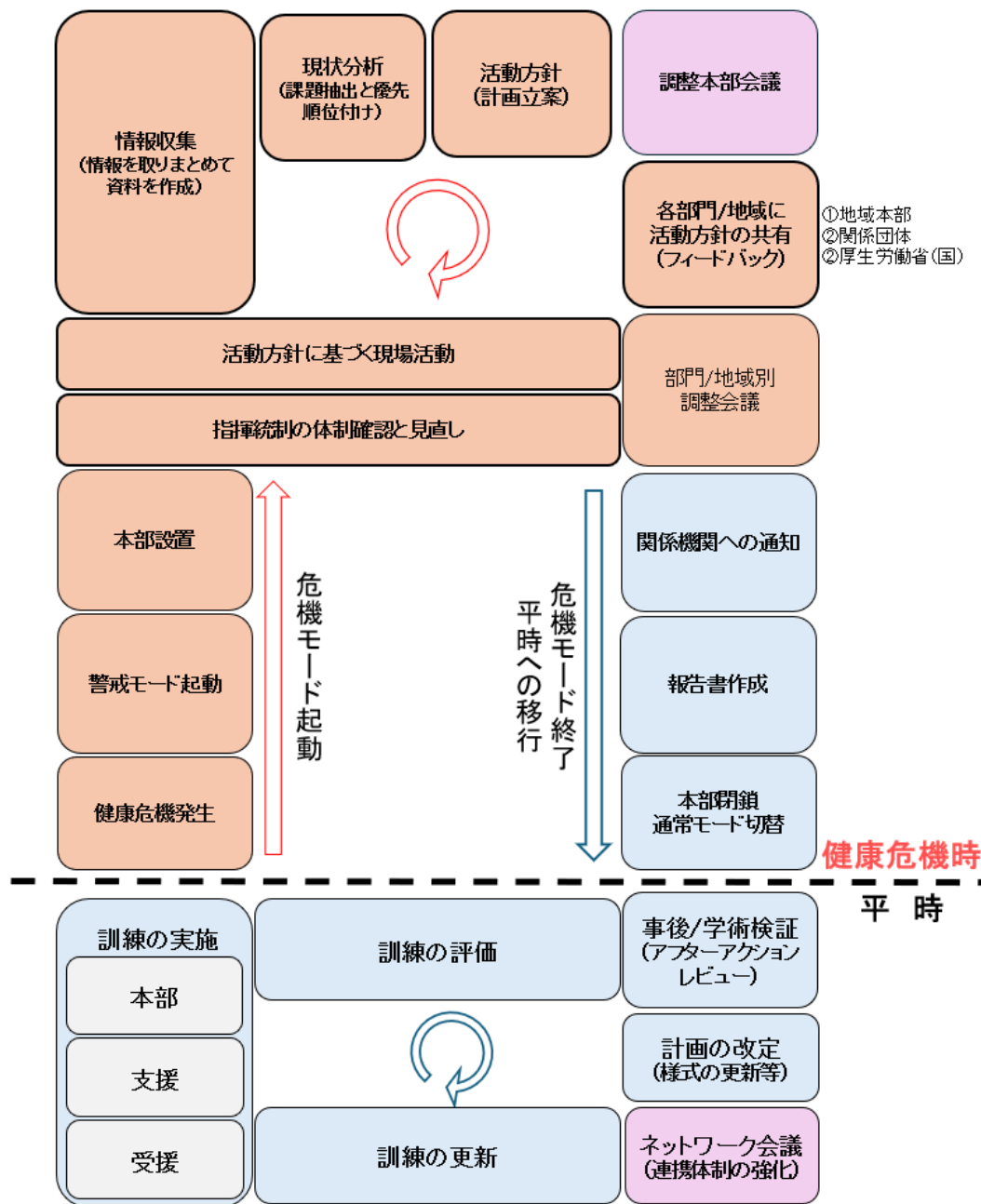


FEMA

Federal Emergency Management Agency

5

【SOP】 2つの計画サイクル（Dual Planning Cycle）



オールひろしま健康危機対応に向けて

広島県保健医療福祉ネットワーク会議

目的：＜平時＞

- ◆関係団体のキャパシティと連携窓口の共有（顔の見える関係）
- ◆関係団体間での研修資料・様式の共有に向けた議論（共通言語）

＜危機時＞

- ◆ネットワーク参加組織は本部運営に参画し本部への情報集約に協力
- ◆本部による調整を通じて保有リソース（主に人的資源）を地域で動員

【支援組織15】 ①広島県災害医療コーディネーター、② 災害派遣医療チーム(DMAT)、③ 災害派遣精神医療チーム(DPAT)、④ 日本赤十字社広島県支部(日赤救護班)、⑤ 一般社団法人広島県医師会、⑥ 一般社団法人広島県歯科医師会(JDAT)、⑦ 日本災害リハビリテーション支援協会(広島JRAT)、⑧ 災害派遣福祉チーム(広島DWAT)、⑨ 公益社団法人広島県薬剤師会、⑩ ピースウィンズ・ジャパン、⑪ 公益社団法人広島県看護協会、⑫ J-SPEED解析支援チーム、⑬ 災害時危機管理支援チーム、⑭ 広島県災害時公衆衛生チーム、⑮ 広島県災害時小児周産期リエゾン

【行政15】 広島市健康福祉局保健部、広島市健康福祉局保健部健康推進課、広島市健康福祉局保健部医療政策課、広島市健康福祉局健康福祉企画課、広島県健康福祉局、感染症・疾病管理センター、広島県業務課、広島県医療介護政策課、広島県医療介護支援課、広島県健康づくり推進課、広島県地域民生社会推進課、広島県健康危機管理課、広島県西部厚生環境事務所・保健所、広島県東部厚生環境事務所・保健所福山支所、広島県北部厚生環境事務所・保健所



対応

本部体制強化の急所

ネットワーク会議

- ① 顔の見える関係
- ② 共通言語

共通言語として

- ① 体制図
- ② 本部のレイアウト
- ③ オペレーション・テンポ

健康危機対策調整本部 運営の手引き

厚生労働行政推進調査事業費補助金
(健康安全・危機管理対策総合研究事業)
「健康危機管理センターと他分野連携体制の推進のための研究」成果
(22LA2004)

令和7年3月

- “対応の基本概念” Concept of Operation (ConOps/コノップス) の共有
- コノップスの共有による指揮統制強化・オールジャパンワンチーム健康危機対応

本部運営スケジュール の策定イメージ例

時間	広島市の本部スケジュール
8:00	(市) 本部要員交代
8:30	(市) 本部内ミーティング
9:00	(市) 市調整会議資料 締切 (市) 県調整会議資料 締切
10:00	(市) 市調整本部会議
11:00	(市) 県調整本部会議
14:00	(市) 災害対策本部会議
15:00	(市) 市長記者会見
16:00	(市) 保健センターとの連絡会議
17:00	(市) 本部内ミーティング
17:30	(市) 県との連絡会議
18:30	(市) 会議資料作成(活動日報)
20:00	(市) 本部要員交代

時間	広島県の本部スケジュール
8:00	(県) 本部要員交代
8:30	(県) 本部内ミーティング
10:00	(県) 調整会議資料 締切
11:00	(県) 調整本部会議
13:00	(県) 国との連絡会議
14:00	(県) 災害対策本部会議
15:00	(県) 知事記者会見
17:00	(県) 広島市との連絡会議
20:00	(県) 本部要員交代

時間	保健センターの本部スケジュール
8:00	(地域) 本部要員交代
8:30	(地域) 本部内ミーティング
9:00	(地域) 支援活動開始
9:00	(地域) 市調整会議資料 締切
10:00	(地域) 市調整本部会議
16:00	(地域) 広島市との連絡会議
17:00	(地域) 本部内ミーティング
18:00	(地域) 会議資料作成(活動日報)
20:00	(地域) 本部要員交代